令和４年度熊谷市公営企業会計予算繰越計算書

令和４年度熊谷市水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額の総額は 715,964,842円であって、これを法令の規定によって区分すれば次のとおりである。

1 地方公営企業法第２６条第１項の規定による建設改良費の繰越額　（単位：円）

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳		不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						工事負担金	損益勘定留保資金			
1 資本的支出	1 建設改良費	吉岡配水場石綿含有塗材除去工事	22,506,000	0	22,506,000	0	22,506,000	0	0	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置により、専門業者の人材確保や工事の工程に遅延が生じたことから、年度内の完了が困難となったため。
		塩増圧配水場No.２配水ポンプ等更新工事	7,172,000	0	7,172,000	0	7,172,000	0	0	配水ポンプは受注生産で製作に時間がかかり、年度内の完了が困難となったため。
		玉作浄水場残留塩素計更新工事	3,498,000	0	3,498,000	0	3,498,000	0	0	新型コロナウイルス感染症による半導体不足の影響により、年度内の完了が困難となったため。
		拾六間・三ヶ尻地内配水管布設工事	146,850,000	0	146,850,000	0	146,850,000	0	0	道路整備事業の工事の完了を待って舗装の本復旧を行う必要があり、年度内の完了が困難となったため。
		問屋町二丁目地内配水管布設工事	79,783,000	0	79,783,000	0	79,783,000	0	0	沿線企業の給水工事の完了を待って舗装の本復旧を行う必要があり、年度内の完了が困難となったため。
		上石第一（区画）第２３次配水管布設工事（第２工区）	20,998,411	0	20,998,411	20,998,411	0	0	0	区画整理事業の工事が繰越しとなったことにより、年度内の完了が困難となったため。
		上石第一（区画）第２３次配水管布設工事（第３工区）	16,817,641	0	16,817,641	16,817,641	0	0	0	区画整理事業の工事が繰越しとなったことにより、年度内の完了が困難となったため。

款	項	事　業　名	予　算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳		不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説　明
						工事 負担金	損益勘定 留保資金			
		上之（区画）第２５次配水管布設工事	6,361,520	0	6,361,520	6,361,520	0	0	0	区画整理事業の工事が繰越しとなったことにより、年度内の完了が困難となったため。
		中奈良地内配水管改良工事（その２）	110,275,000	0	110,275,000	0	110,275,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なったことや、県道の本復旧までの養生期間を確保することにより、年度内の完了が困難となったため。
		肥塚地内配水管改良工事	115,786,000	0	115,786,000	0	115,786,000	0	0	水路等の地下埋設物が支障となり、年度内の完了が困難となったため。
		熊谷第１処理分区下水道工事に伴う配水管移設工事	56,037,740	0	56,037,740	56,037,740	0	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第４処理分区下水道工事に伴う配水管移設工事	29,175,370	0	29,175,370	29,175,370	0	0	0	「元荒川第４処理分区下水道工事」が、地下埋設物の占用位置の調整等により繰越となり、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第５処理分区下水道工事（第１工区）に伴う配水管移設工事	100,704,160	0	100,704,160	100,704,160	0	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、配水管埋設位置の調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。

令和５年６月５日提出

埼玉県熊谷市長　　小　林　哲　也

令和４年度熊谷市下水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額の総額は 1,048,676,370円であって、これを法令の規定によって区分すれば次のとおりである。

1 地方公営企業法第２６条第１項の規定による建設改良費の繰越額　（単位：円）

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫等補助金	企業債	受益者負担金	損益勘定留保資金			
1 公共下水道事業資本的支出	1 建設改良費	熊谷第１処理分区下水道工事	118,320,400	0	118,320,400	31,630,000	82,600,000	4,082,300	8,100	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第３処理分区下水道工事（第１工区）	113,601,400	0	113,601,400	0	109,700,000	3,868,350	33,050	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第３処理分区下水道工事（第２工区）	130,482,000	0	130,482,000	0	125,800,000	4,637,800	44,200	0	0	支障物件の移設工事に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第４処理分区下水道工事	213,408,800	0	213,408,800	92,255,000	113,300,000	7,817,500	36,300	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第５処理分区下水道工事（第１工区）	66,597,300	0	66,597,300	19,835,000	44,700,000	2,019,500	42,800	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第５処理分区下水道工事（第７工区）	170,176,600	0	170,176,600	76,535,000	87,500,000	6,061,500	80,100	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫等補助金	企業債	受益者負担金	損益勘定留保資金			
		下水道人孔更生工事	34,172,600	0	34,172,600	0	34,100,000	0	72,600	0	0	２度の入札不調により業者決定までに不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		熊谷第１処理分区下水道工事に伴う配水管移設工事	56,037,740	0	56,037,740	0	53,800,000	2,201,000	36,740	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第３処理分区下水道工事（第１工区）に伴うガス管移設工事	16,000,000	0	16,000,000	0	15,400,000	600,000	0	0	0	「元荒川第３処理分区下水道工事（第１工区）」が、地下埋設物の占用位置の調整等により繰越となり、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第４処理分区下水道工事に伴う配水管移設工事	29,175,370	0	29,175,370	0	28,000,000	1,174,970	400	0	0	「元荒川第４処理分区下水道工事」が、地下埋設物の占用位置の調整等により繰越となり、年度内の完了が困難となったため。
		元荒川第５処理分区下水道工事（第１工区）に伴う配水管移設工事	100,704,160	0	100,704,160	0	95,600,000	5,035,000	69,160	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、配水管埋設位置の調整等に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったため。

令和５年６月５日提出

埼玉県熊谷市長　　小　林　哲　也